



悪天候時の運転に注意しましょう！

降雪等の悪天候時には路面状況や視界が悪くなるため、安全に走行するためのポイントを理解し、交通事故防止に努めましょう。



雪のとき



- 事前に道路や交通の状況を確認しておきましょう。
- 車の屋根雪は出発前に落としておきましょう。
- 除雪した際にできる道路脇の雪壁が死角になるので、予測運転を心掛けましょう。



圧雪・凍結路面に注意！

- 3つの急のつく行為「急発進・急ブレーキ・急ハンドル」は避けましょう。
 - 安全な速度とソフトブレーキを心掛けましょう。
 - 路面が滑りやすく、制動距離が長くなる傾向があるので、車間距離を十分にとりましょう。
- ※橋の上やトンネルの出入り口は凍結しやすい場所です。道路が濡れているだけのように見えても、凍結している場合があるので、慎重に運転しましょう。



強風のとき



- ドアを開けるときは、周囲の状況を確認し両手でドアを持つなどして、ゆっくりと開けるようにしましょう。
- 速度を落とすと同時に、ハンドルをとられないようにしっかりと握りましょう。



～歩行者に注意しましょう！～



悪天候時、歩行者は濡れたくない等と急ぐ気持ちから、急に車道へ飛び出してくる危険があります。ドライバーは歩行者の動きに注意しましょう！

X(旧Twitter)を運用しています。フォローをお願いします！【石川県警察交通安全情報@IP_koutuu_anzen】

【いぬわし君の交通安全Journal】

◇ 毎月1日、15日(土・日・祝の場合、翌平日)に配信します。

◇ 県警のウェブサイトにも掲載しています。www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/

